

## 光の干渉問題を解くときの方針

1つの波源 O から同位相で出た真空における波長が  $\lambda$  の 2つの光波が点 X で強め合う場合について

### 方針 1

光学距離の差が  $\lambda$  の整数倍であることを利用

### 方針 2

波源 O における光波の単振動を基準にしたときの点 X における 2つの光波の位相差が  $2\pi$  の整数倍であることを利用

### 方針 3

O から X までの 2つの光波の波数の差が整数